

令和5年度 江戸川区立篠崎小学校 特別活動全体計画

学校の教育目標	○江戸川区教育委員会の教育目標に基づき、児童及び地域社会の実態を踏まえ、人権尊重の精神を基調とし、地域を愛する心情を育てるとともに、健康で知性と感性に富み、社会連帯意識や国際的な広い視野をもった人間性豊かな児童の育成を目指し、次の目標を設定する。○よく考える子 ○心豊かな子 ○しようぶな子
特別活動の目標	集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。 (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。
目指す子供像	・集団の成員としての自覚を深め、自主性・社会性を育てる。 ・児童の自主性を尊重し、意欲・関心を高め、個性を伸ばす。
特別活動の重点目標	・集団の一員としての自覚をもち、協力してよりよい生活をしようとする実践的な態度を育てる。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図りながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。
指導の方針	○楽しく豊かな学級づくりのために、互いに尊重しよさを認め合うような人間関係を築くよう、仲良く助け合い、協力しようとする人間関係の育成を図る。 ○楽しく豊かな学級や学校の生活づくりができるような自主的、実践的な態度を育成する。	異年齢集団活動を通して、上学年が下学年を思いやり、下学年が上学年にあこがれをもち、仲良く、協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を形成したり、集団の一員として自分の役割を果たし、協力してよりよい学校生活づくりに積極的に取り組んだりすることについて、児童自身が意識して努力したり、自らが主体的に取り組んだりするなどの自主的、実践的な態度を育成する。	学年や学級が異なる同好の児童が互いに協力し、信頼し支え合おうとする人間関係を築くことができるようにするとともに、児童の興味・関心にかかわるよさや可能性について、多様な他者との人間的な触れ合いの中で認め合うことができるようにする。	全校又は学年という大きな集団の特質をよく理解し、児童が各種の学校行事に積極的に参加できるようにしたり、役割を担ってその責任を果たすことができるようにしたり、共に喜びや苦労を分かち合いながら目標を成し遂げることができるようにしたりするなど、望ましい体験的な活動が展開できるようにする。
主な指導内容	全ての学年において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 学級や学校の生活づくりへの参画 ア学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ学校における多様な集団の生活の向上 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア基本的な生活習慣の形成 イよりよい人間関係の形成 ウ心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 ア現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用 ※自身の変容や成長についての自己評価を記録し「キャリアパスポート」として活用する。	学校的全児童をもって組織する児童会において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営 ア児童が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、合意形成を図り実践すること。代表委員会・各委員会 (2) 異学年集団による交流 ア児童会が計画や運営を行う集会等の活動において、学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を図ること。仲良し班活動、登校班 (3) 学校行事への協力 ア学校行事の特質に応じて、児童会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に協力したりすること。	主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) クラブ組織づくりとクラブ活動の計画や運営 ア児童が活動計画を立て、役割を分担し、協力して運営に当たること (2) クラブを楽しむ活動 ア異なる学年の児童と協力し、創意工夫を生かしながら共通の興味・関心を追求すること (3) クラブの成果の発表 ア活動の成果について、クラブのメンバーの発意・発想を生かし、協力して全校の児童や地域の人々に発表すること	全ての学年において、全校又は学年を単位として、次の各行事において、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うことを通して、それぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1) 儀式的行事 ア学校生活に有意義な変化や折目をつけ、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活への動機付けとなるようにすること。 (2) 文化的行事 ア素人の学習の成果を発表しその向上の意欲を一層高めたり文化や芸術に親しんだりするようにすること。 (3) 健康安全・体育的行事 ア心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守るなどについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、親の向上などに資するようにすること。 (4) 遠足・集団宿泊行事 ア自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなど集団生活の在り方や公衆道徳などについてのよりよい体験を積むことができるようにすること。 (5) 勤労生産・奉仕的行事 ア勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにすること。
各教科	○各教科等の指導で身に付けた言葉を的確に理解・表現する能力、互いの立場や考えを尊重し伝え合う能力などを活用したり、これらの能力を向上させたりする。特に、学級会の仕方などの指導は、国語科の学習内容との関連を図って指導する。 ○「学校図書館の利用」や「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成」などは、国語科や体育科、家庭科の学習とも関連を図って指導する。	各教科で身に付けた能力などを、児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりのためによりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた自主的、実践的な態度などを各教科等の自発的な学習に生かしたりできるようにする。	各教科の学習を中心として行われる様々な教育活動の中で、一人一人の児童の自主的な活動が促され、それぞれの児童が自己の特性を生かしながら学級や学校の生活を送ることができるようにするとともに、クラブ活動を通して身に付けた様々な技能や態度が、他の教育活動においても生かされるようにする。	○儀式的行事 ア学校や地域の事象について学習したことを基に、学校や地域の一員としての自覚を高めるようにする。 ○文化的行事 ア国語や音楽、図画工作等の学習成果を発表し交流すること、学力の向上及び意欲を一層高める。 ○健康安全・体育的行事 ア体育の学習成果を発表し、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成する。 ○遠足・集団宿泊行事 ア社会や理科、生活などの学習を生かして、自然や文化などに親しみ、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む。 ○勤労生産・奉仕的行事 ア生活、社会などへの学習を生かして、勤労の尊さや生産の喜びを体得させ、社会奉仕の精神を養う体験を行う。
他の教育活動との関連	自分の責任を果たすことや、友達と協力し合うことを重視する。	自分でできることは自分でやること、相手の立場に立って親切にすること、自分の役割を果たすことを重視する。	新しいものを求め、工夫して生活をよりよくすることを重視する。	儀式的行事では、礼儀正しく真心をもって行動すること、みんなで協力し合いよりよい校風をつくること、郷土や国を愛する心をつくること、文化的行事では、美しいものや気高いものに感動する心をもつことを、健康安全・体育的行事では、健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすることを、遠足・集団宿泊行事では、自然環境を大切にすることを、勤労生産・奉仕的行事では、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことを重視する。
外国語	外国語科・外国語活動で身に付けた相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語科・外国語活動で身に付けた相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語科・外国語活動で身に付けた相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を諸活動に生かせるようにする。	外国語科・外国語活動で身に付けた相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を諸活動に生かせるようにする。
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間で身に付けた問題解決能力、主体的な態度などを、学級活動に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で身に付けた問題解決能力、主体的な態度などを、児童会の企画・運営に生かせるようにする。	総合的な学習の時間で身に付けた問題解決能力、主体的な態度などを、クラブ活動に生かせるようにする。	総合的な学習の時間に学んだ環境や自然を課題とし諸問題の解決や、社会とのかわり方を考える体験活動を諸行事で生かせるようにする。
家庭や地域との連携	個々の家庭に配慮し、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。	児童会活動における楽しく豊かな学校づくりのために、地域の人材を活用する。	地域の人材を活用も視野に入れながら、地域の実態や特性に配慮したクラブ活動を展開する。	行事では、多くの方が参観しやすいように日程に配慮する。また、地域の人々との連携を図り、家庭への積極的な参加を呼びかける。
備考				